

アルジェリア政治・経済月例報告
(2016年5月)

平成28年6月
在アルジェリア日本国大使館

1. 内政

● ブーテフリカ大統領のブラヒミ元外相との会談

4日、ブーテフリカ大統領は、ブラヒミ元外相と会談した。政府系当地紙の報道によれば、ブラヒミ元外相は、会談後、「いつも会見の機会を提供してくれる大統領に感謝する。会見では、国内や地域に関する見解や分析の意見交換を行っている」と述べた。ここ2、3年の間、ブーテフリカ大統領はしばしば、ブラヒミ元外相と同様の会談を行い、その度に写真入りで公式に報道されている。

● レブラブ・セビタル社長によるハバル社買い取りに関する波紋

アルジェリア最大の民間企業であるセビタル社社長で大富豪のビジネスマンであるレブラブ氏が、当地での発行部数第2位の独立系アラビア語紙及びKBCテレビを保有するハバル社の株式80%を買収したことを、同一人が報道メディアを2つ所有することを禁じた2012年の報道法第20条に違反する（レブラブ紙は仏語リベルテ紙を所有）として、政府が4月末に裁判所に提訴したことを受け、5月中、ハバル紙を中心に反政府キャンペーンが行われた。これに対して、大統領弟のサイドに近いとされるナハール紙が、反レブラブのキャンペーンを張るなどして、レブラブ氏と政府側の対立が激化した。

● 閣議

31日、ブーテフリカ大統領は閣議を開催、改正憲法に基づいた選挙法、選挙監視高等委員会の設置法、議会組織・運営法の改正案を承認、議会に諮ることになった。また、同日、ラクサシ中央銀行総裁が解任され、新たにムハンマド・ルカル前アルジェリア対外銀行（BEA）総裁が中央銀行総裁に就任した。

2. 外交

● 第2回アルジェリア・イラン・ビジネスフォーラム

16日、ブシュアレブ産業・鉱業大臣がビジネス関係者約80名を率いてイランを訪問し、同日、テヘランで開催された第2回アルジェリア・イラン・ビジネスフォーラムに出席した。17日、同大臣は、ジャハーンギーリ第一副大

統領と会談し、テヘランにある自動車組み立て工場や、ガス・タービン製造所を視察した。19日には、両国工業協力フォローアップ委員会が開催され、同大臣及びイラン商工業・資源大臣参加の下で、自動車生産に関するもの等、10の協定、及び2003年に発効して以降、活性化していなかった今時フォローアップ委員会の議事録等5本の議定書が署名された。

● 第6回アルジェリア・英戦略パートナーシップ会合

19日、メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣は、来訪したマーク・グラント安全保障担当英首相顧問と共に、第6回アルジェリア・英戦略パートナーシップ会合を開催し、リビア情勢、マリ情勢、ボコ・ハラムやテロ対策等について協議した。両者は、リビアの首脳評議会がリビア国民の代表機関として果たすべき役割について合意し、また、アルジェリア側はサイバー・テロやサイバー犯罪対策に関する国連の枠組み内での文書作成の提言を行った国際会議を開催しており、この面で英との協力を拡大の必要性について言及した。

● メサヘル大臣の外交活動

5月中、メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣の活発な外交活動が見られた。まずは、5日、チュニジアで開催された第34回AMU外相会合に参加、続いて、11-12日、ドーハで開催された中国・アラブ・フォーラムに参加し、王毅中国外相と会談した。その後、16日、ウィーンで開催された第2回リビア近隣諸国会合、18日、第1回伊・アフリカ諸国会議に参加した後に、上記英との会合と続いた。その後も、24-25日、ロシアのグルーズニで、第7回治安に関するハイレベル国際会議、28日、カイロで開催されたアラブ連盟緊急外相会合にも参加し、サッラージュ・リビア首相候補、チュニジア、エジプト外相と会談している。

3. 治安

● エル・ウェッド県、アドラール県における武器押収

7, 8日、軍はテロ対策の一環で、エル・ウェッド県（南東部、チュニジアに接）にて捜索を行い、7日、戦闘武器131点、大量の弾薬及び通信機器の隠し場所を発見した。また、軍は10日朝、国境安全化・テロ対策の一環で南部国境地帯のパトロールを行い、アドラール県ボルジ・バジ・モクタール地区（マリに近接する）にて大量の武器と弾薬の隠し場所1箇所を発見した。

● ティジ・ウズ県におけるテロリスト5人掃討

16日、軍はテロ対策の一環として、ティジ・ウズ県西部で待ち伏せを張り、

危険なテロリスト2人を殺害し、カラシニコフ小機関銃2丁と弾薬多数を押収した。報道によれば、殺害された1人はAQMI大首領アブデルマレク・ドールクデルの右腕と目されるビス・ブラヒム、別称アブ・シュアイブである。同人はジュンド・エル・アンサールの首領であり、これまでにティジ・ウズ、ブイラ、ブーメルデスの3県でテロを重ね、欠席裁判で数度にわたり死刑判決を受けていた。

● ブイラ県における軍によるテロリストの殺害

国防省の発表によれば、5月、軍はブイラ県で多数のテロリストを殺害した。今回の軍の掃討作戦では、11日午後、テロリスト7人を殺害、17日にテロリスト1人を殺害、もう1人を逮捕し、さらに21日朝、新たにテロリスト6人を殺害した他、大量の武器も押収した。これら掃討されたテロリストは、報道によれば、AQIM配下のグループで、ジュンド・エル・カリファ（アルジェリアのISIL系グループ）に合流した一派とみられている。

4. 経済

● 自動車の輸入ライセンス

9日、アルジェリア商業省は、自動車の輸入ライセンスの概要を発表した。当初15万2,000台とされていた輸入総台数は、5ヶ月を過ぎたため8万3,000台となった。主なメーカー別の割り当て台数は、ルノーが1,500台、SOVAC(フォルクスワーゲン)が1万1,000台、トヨタが8,500台、プジョーが7,000台、KIAが6,800台、CIMAが4,600台、ヒュンダイが3,140台、日産が850台、三菱が500台となった。

● 2016年第1四半期の貿易収支

アルジェリア関税局・国家統計情報センター(Cnis)が発表した統計によると、2016年第1四半期の貿易赤字は76億3,200万ドルに達し、2015年第1四半期の56億2,400万ドルから35.7%増加した。輸出額に関しては、2015年第1四半期の122億4,300万ドルに対して75億4,500万ドルを計上し、対前年同期比38.4%減となった。

● ハバル社の株式売却

27日、セビタル社のレブラブ社長は、France24の取材に対し、3月に買収したハバル社の株式を証券市場に売り出すと発表した。同インタビュー中、レブラブ社長は、同社買収に関する一連の騒動に関し、「自分に政治的野心はなく、アルジェリア経済の発展へ貢献することだけに専念しているし、これからもそ

うするつもりである」と発言した。

● 中国人労働者による抗議活動

当地仏語紙エル・ワタン紙（独立系）によると、10数名の中国人労働者が在アルジェリア中国大使館前でキャンプを設営し、中国国営企業からの給与の未払い及び同企業にパスポートを没収されたことを主張した上で、パスポートの再発行及び政府負担による中国への帰国を要求している。同紙によると、現在アルジェリアには約4万人の中国人労働者が滞在しており、その内約2,000名がアルジェリア国籍を取得しているとのこと。

5. 我が国との関係

● ユースフィー大統領府顧問に対する叙勲

10日、ユースフィー大統領府顧問が宮中における春の大叙勲等勲章親授式に出席し、安倍総理の臨席の下、天皇陛下から旭日大綬章を授与された。ユースフィー大統領府顧問は、これまで長年にわたりアルジェリア外務大臣及びエネルギー・鉱業大臣として、日本・アルジェリア間の関係強化及び相互理解の促進に多大なる貢献をされてきた。ユースフィー大統領府顧問の旭日大綬章授与については、5月11日付のエル・ムジャヒド紙等の当地報道ニュースでも取り上げられた。

● 藤原大使のインタビュー記事

17日、当地シュルーク紙（アラビア語日刊紙、当地最大の約50万部／日の発行部数を誇る）に藤原大使へのインタビュー記事が掲載された。同記事は、「我々は、アルジェリアの砂漠で太陽光発電プロジェクトを行う」と題し、日本がアルジェリアとの経済関係強化に取り組んでおり、8月にケニアのナイロビで開催されるTICAD VIで日本とアフリカ大陸の協力とパートナーシップの強化が話し合われることなどを紹介した。

<当国要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
5月10日	日本	ユースフィー大統領府顧問	外国人叙勲親授式に出席
5月11日	カタール	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟担当大臣	中国・アラブ閣僚フォーラムに出席
5月15日	ヨルダン	ヘブリ・エネルギー大臣	国際エネルギー・サミットに出席

5月16日	イラン	ブシュアレブ産業・鉱業大臣	第2回イラン・アルジェリア・ビジネスフォーラムに出席
5月17日	ロシア	メデルシ憲法評議会議長	国際司法・憲法委員会に出席
5月18日	イタリア	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟担当大臣	第1回イタリア・アフリカ委員会に出席
5月23日	チェチェン（ロシア）	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟担当大臣	第7回ハイレベル国際治安会合に出席
5月26日	ノルウェー	ラマムラ外務大臣	北欧・アフリカ外相限定会合に出席
5月28日	エジプト	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟担当大臣	AU閣僚特別会合に出席
5月28日	フランス	ラマムラ外務大臣	在クレティユ・アルジェリア領事館開所式典に出席
5月30日	フランス	ハメル警察庁長官	フランス高等警察学校主催フォーラムに出席

<外国要人の当国来訪>

日付	国	氏名・肩書き	目的
5月2日	コートジボワール	ウワタラ大統領	ブーテフリカ大統領、セラル首相と会談等
5月8日	キューバ	カリカルテ海外投資・貿易副大臣	ヘブリ・エネルギー大臣、ブディアフ保健大臣と会談等
5月11日	EU	ハーン委員	セラル首相、ラマムラ外務大臣と会談等
5月15日	マレーシア	ビン・ジュソー高等教育大臣	ハジャール高等教育大臣と会談等
5月16日	セルビア	ニコリッチ大統領	ブーテフリカ大統領

			領、セラル首相と会談等
5月18日	フランス	シュベヌマン仏・アルジェリア協会会長	セラル首相と会談等
5月22日	イギリス	リスビー・アルジェリア担当首相特使、ハンズ財務省主席長官	英・アルジェリア投資フォーラムに出席、セラル首相、ブシュアレブ産業・鉱業大臣と会談等
5月24日	モーリタニア	イジッド・ビフ外務大臣	セラル首相、ラマムラ外務大臣と会談等
5月25日	フランス	バイル国土整備大臣	セラル首相、ベドゥイ内務大臣と会談等
5月27日	ドイツ	ロマン警察庁長官	ハメル警察庁長官と会談等
5月28日	中国	王勇国務委員	セラル首相、ブシュアレブ産業・鉱業大臣
5月31日	スウェーデン	ヴァルシュトローム外務大臣	セラル首相、ラマムラ外務大臣と会談等

(了)